

2020年1月30日
シスメックス株式会社
株式会社理研鼎業

シスメックスと理研鼎業、新たな事業創出に向けた共創契約を締結

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒 以下「シスメックス」）と株式会社理研鼎業（本社：埼玉県、代表取締役：油谷 好浩 以下「理研鼎業」）は、国立研究開発法人理化学研究所（本社：埼玉県、理事長：松本 紘 以下「理研」）の研究成果を新たな事業の創出につなげ社会へ還元することを目指し、共創契約を締結しましたのでお知らせします。

本契約により、自然科学の総合研究所である理研の先進的かつ広範囲な研究成果を、価値の高い検査・診断技術の創出につなげ、グローバルな医療課題解決や個別化医療の実現に貢献することを目指します。

先進国における高齢化の進行、予防医療の拡充や、新興国における医療環境整備など各国が抱える医療課題は多様化が進んでいます。また、ITに代表される技術革新により産業のボーダレス化が進展する中、多様化する医療ニーズに応えるためには、業種の垣根を越えた企業や研究機関などと積極的に連携し、効率的かつ効果的にイノベーションや新たな事業機会の創出につなげる研究開発活動が重要となっています。

シスメックスは、国内外の研究者とのコラボレーションを推進するオープンイノベーションラボを研究開発の中核拠点テクノパーク（神戸市西区）内に整備しており、グローバルなR&D拠点や関係会社のネットワークを通じて、新規の診断アプリケーション開発を中心とした多数の共同研究を実施しており、国内外の医療機関・研究機関とのオープンイノベーションによる独自の診断技術獲得を目指しています。

理研鼎業は、理研の全額出資により設立され、理研の研究成果をいち早く社会的価値に還元すべく産学連携に関する業務を担う事業法人です。理研鼎業が実施する共創業務では、日本を代表する自然科学の総合研究機関である理研の広範な研究分野において、基礎から応用までカバーする多彩な研究者による研究成果等をプラットフォームとして活用することにより、企業や社会が抱える課題の解決に向け、様々な方策を共に創出することを目指しています。

このたびシスメックスと理研鼎業は、理研が有する分野横断的な研究成果と、シスメックスが有する診断技術に関する研究開発ノウハウを活用することで新たな診断技術を創造し、グローバルに展開可能な事業を創出することを目指す共創契約を締結しました。

両社は、本共創契約に基づき、新たな診断技術の創出に向けたニーズの探索、診断技術の開発テーマ創出、研究開発体制の整備などに関して密に連携し、新たな事業創出に向けたオープンイノベーションを推進していきます。

理研の松本理事長は、「今回の共創契約により、シスメックスと理研は健康医療や創薬分野における新たな形の連携構築を目指します。検体検査においてハードからソフトさらには診断薬まで手掛けるシスメックスと、日本のライフサイエンス研究の黎明期から最先端を走ってきた理研が力を合わせ、そのシナジーを理研鼎業が最大化することで、世界中の人々へ最適な医療を提供する社会が実現することを期待しています」と述べました。

また、理研鼎業の油谷社長は、「理研鼎業は、2019年9月5日に理研からの100%出資による設立

以降、産学連携に関する業務を担う理研の外部法人として、研究成果の社会還元、産業界との連携などの業務をより促進・発展させることを目的に活動して参りました。その活動が今回、シスメックスとの共創契約締結という形で実ったことを、大変嬉しく思います。理研の先鋭的なシーズを以って、シスメックスが注目する社会ニーズを満たし、科学技術で世の中に貢献すべく、全力を尽くす所存です」と抱負を語っています。

今後、シスメックスと理研鼎業、理研は、本共創契約にて創出した診断技術の提供を通じて、診断方法が確立されていない疾患などに苦しむ患者さんへの治療機会を創出することに加え、医療の効率化による医療経済への貢献を目指します。

【シスメックスについて】

グループ企業理念「Sysmex Way」において「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げ、医療の発展と人々の健やかな暮らしに貢献しています。血液や尿などを採取して調べる検体検査に必要な機器・試薬・ソフトウェアの研究開発から製造、販売・サービス&サポートを一貫して行っており、190以上の国や地域の医療機関へ製品をお届けしています。

近年は、ライフサイエンス領域へと事業を拡大しており、独自のテクノロジーを用いて新たな検査・診断価値を創出し、一人ひとりに最適な医療の実現や、患者さんの負担軽減・QOL向上に貢献することを目指しています。詳細は、www.sysmex.co.jpをご参照ください。

【理研について】

1917年に創設された日本で唯一の自然科学の総合研究所です。物理学、工学、化学、数理・情報科学、計算科学、生物学、医科学などに及ぶ広い分野で研究を進めています。2016年10月に特定国立研究開発法人に移行し、日本のイノベーションシステムを強力に牽引する中核機関となるべく研究活動を推進しています。詳細は<https://www.riken.jp/>をご参照ください。

【理研鼎業について】

科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律等の定めるところにより理研の全額出資を受け、2019年9月5日に登記申請設立されました。今後、理研鼎業は理研からの業務委託のもと、理研と密に連携・協業し、研究成果をいち早く社会的価値に還元し、日本のイノベーション創出に貢献します。詳細は<https://www.innovation-riken.jp/>をご参照ください。

以上